

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスごっこ

支援プログラム

作成日

R6 年 12 月 10 日

法人 理念	「ギフトで創る笑顔の未来」
事業所 理念	「ごっこでしかできないチャレンジ」

支援方針	地域に住む子どもたちが様々な障がいを持っていても、自分のやりたいことを実現したり、新しい体験を通して成長していける場をつくります。医療的なケアが必要であったり、障がいの特性上配慮が必要なお子さんも安心して過ごせるように専門職を配置して、子どもたちの成長を保護者さまと一緒に喜び、心のよりどころになれる事業所づくりを目指しています。		
営業時間	平日 10:30~17:00	土曜祝日/長期休暇中 10:00~16:00	送迎実施の有無 あり なし 西京区・右京区（京北地域は除く）向日市

支援内容

本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 作業療法士や言語聴覚士によるリハビリ・活動に参加できるような身体の使い方や姿勢を整える 看護師による医療的ケアの実施、二次障害の予防 個々に合わせた食事形態の工夫と食事介助、着脱介助、排泄介助、自分でできることを増やす関わり 	  
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動機能に応じた体操やマッサージ、粗大運動・微細運動を取り入れた遊びを通し、身体機能を伸ばす【体操・バランスボール・ハンモック・足浴など】 楽器を使って演奏をする、歌う、聴く、振動を楽しむ、光・香り・触感など感覚刺激を楽しむ【音楽・スヌーズレン・プールなど】 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 材料を切る、混ぜる、形を作る、味わいや香りを楽しむ、季節料理の背景を知る【クッキング】 発達段階や特性、運動機能に適した道具や身体の使い方を工夫して創作する、季節を感じる制作【制作】 時間・数字・色・言葉・感情など子どもに合わせた絵本や遊びの設定【絵本・ごっこ遊び等】 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語やジェスチャーの習得 スケジュールや意思を絵カードや50音表で提示し選択するなど、意思疎通ができる方法を模索し習得する 大人や友達との遊びの中でやりとりを行い、社会性を拡大する 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に活動を楽しむ 地域の行事に参加する、土曜日・祝日・長期休暇中の外出 	

家族支援	必要に応じて相談と助言を行う、定期的な保護者会の開催（ごっこサロン）、関係機関との連携、家族で参加できるイベントの実施	移行支援 地域支援	関連機関との情報の共有、地域の行事への参加、近隣の放課後等デイサービスとの交流
職員の質の向上	定期的な研修や勉強会の実施、京都市地域リハビリテーション推進研修など外部の研修への参加、自立支援協議会への参加（児童部会運営委員）		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節に応じた行事（書初め、節分、ひな祭り、水遊び、プール、すいかわり、流しそうめん、バーベキュー、花火、ハロウィン、クリスマス、卒業イベントなど） 通所部合同の外部でのイベント（夏祭り、クリスマス会、文化祭など） 地域のイベント（パラスポーツ大会、洛西さくら祭り、桂坂地域クリスマスコンサート、京都保育専門学院の文化祭など） 		
外出先	京都市動物園、京都水族館、京都府植物園、京セラ美術館、京都科学センター、大津科学館、大津琵琶湖博物館、カップラーメンミュージアム、鉄道博物館、障害者スポーツセンター（プール）、ガレリア亀岡、亀岡コスモス園、篠山チルドレンズミュージアム、太陽の塔、京都市防災センター、めんたいパーク、高雄嵐山パークウェイ、鶴見緑地公園、亀岡七谷川でのデイキャンプ、宝ヶ池公園、さすてな京都、梅小路公園、サンガスタジアム（亀岡足湯）など		